

常任委員会の審査報告

総務・消防等

総務常任委員会は3月7日
に委員会を開会し、付託され
た議案2件の審査と所管事務
調査を行いました。

議案審査

◆職員給与に関する条例の
一部改正 【賛成全員：可決】
国の基準改定に伴うものや、
非常勤及び臨時的任用職員の
賃金の一部を引き上げるもの。

◆今回、賃金引き上げに
至った理由と背景は。

職員課長 毎年、近隣等の
動向を調査しており、今回は
月額、日額との均衡を図り、
時間額を改定。また、本市の
パート職員最高額が、他市に
比べ低額で、人材確保が困難
なことから改定するもの。

◆国民健康保険税条例の一部
改正 【賛成全員：可決】
協議内容は。

東日本大震災に係る被災居
住用財産の敷地に係る譲渡期
限の特例等、地方税法の一部
改正に伴う整備を行うもの。

◆今回の改正により影響
がある人数と金額は。また、
今後転入する方への適用は。

国保医療課長 現在2世帯
が転入され、ともに他の健保
に加入し、国保加入者はなし。
譲渡期限が7年になるため、
今後の転入者に適
用する場合がある。

所管事務調査

◆原発事故の際の
避難計画は

府の計画で
は、宮津市から5千
人を受け入れとな
るが、算定根拠と
協議内容は。



宅地造成が進み新たな住宅開発が行われる
同志社山手地区

調査した盛土が切土かのデー
タをもとに、市町村がマップ
を作成することになる。府の
動向を見て対応したい。

閉会中の委員会審査

同委員会は1月21日に委員
会を開会し、閉会中の継続審
査となっていた発議について
審査を行いました。

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は3月
8日に委員会を開会し、付託
された議案の審査と所管事務
調査を行いました。

議案審査

◆新たな障害保健福祉施策を
講ずるための関係法律の整備
に関する法律の施行に伴う関
係条例の整理に関する条例の
制定 【賛成全員：可決】
主に、関係法令の改正に伴
う引用条項の整備を行うもの。

自治支援助法から総合支
援法になり、市の障害福祉計
画も変更が必要ではないか。
保健福祉部長 他の市町村

所管事務調査

◆学校トイレの今後の改修予
定について

改修により学校トイレ
が綺麗になり、児童、生徒が
喜んでいる。今後の予定は。
学校環境整備課長 予算に
限りがあるため、全学校の現
状を調査したうえで、優先順
位をつけて実施している。

◆防災教育の推進について
行政と地域の連携が大

◆都市計画税の税率引き下げ
について 【賛成少数：否決】
税率を0.28%から0.
2%に下げるべきとするもの。

都市計画事業が減少し
ており、税率を見直しては。
副市長 今後の都市基盤整
備を含め、税率を下げるこ
とだけではなく、市民生活を守
る対応方法も検討したい。

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会は3月
11日に委員会を開会し、所管
事務調査を行いました。

所管事務調査

◆ごみ焼却の広域化について
府が広域化推進を進め
ているが、本市の進捗状況と
想定する諸問題は何か。

清掃衛生課長 コスト面で
のメリットが大きいため、広
域化を検討しているが、現状
では単独での継続を基本にし

◆子育て支援医療費の助成に
関する条例の一部改正につい
て 【賛成少数：否決】
助成の対象者を、入院外に
ついても中学3年生までに拡
大すべきとするもの。

次世代育成支援に関す
るアンケートにおいて、一番
要望の多かった医療費助成の
拡大を実施してはどうか。

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会は3月
11日に委員会を開会し、所管
事務調査を行いました。

所管事務調査

◆ごみ焼却の広域化について
府が広域化推進を進め
ているが、本市の進捗状況と
想定する諸問題は何か。

清掃衛生課長 コスト面で
のメリットが大きいため、広
域化を検討しているが、現状
では単独での継続を基本にし

予算特別委員会の審査報告

総務・消防等

予算特別委員会7人（河田
美穂委員長、河本隆志副委員
長、岡本茂樹、岡本亮一、奥
西伊佐男、小林喜代司、塩員
建夫の各委員）は3月12日、
13日、14日、15日、19日の5
日間委員会を開催し、今定例
会で付託された平成25年度一
般会計など16件の予算案につ
いて審査を行いました。

審査は部局別に行い、最終
的には5会派による総括審査
を行った後、採決を行い、予
算案すべてを可決しました。
主な質疑は次のとおりです。

日には5会派による総括審査
を行った後、採決を行い、予
算案すべてを可決しました。
主な質疑は次のとおりです。

安心まちづくり室担当課長
ら指定管理者と観光協会がタ
イアップし、観光による利用
促進を図る予定であり、バッ
クアップをしていきたい。

消防団員の
確保について、団
独自の募集活動で
は難しい状況であ
る。他の団体のバッ
クアップも必要と
考えるがどうか。

消防次長 団員
が4名以下の部を
中心に、地域の催
しや自治会等の会
合に出向き勧誘活動を行って
いるが、難しい状況である。



平成25年度消防団員入退団式の様子

市民・保健福祉
国際友好都市の提携が
必要ではないか。

市民参画課長 市民の機運
が高まる中での検討材料にし
たい。

市民参画課長 市民の機運
が高まる中での検討材料にし
たい。